

国家公安委员会・警察厅

表4-4 国家公安委員会・警察庁における政策評価の結果及びこれらの政策への反映状況（個表）

政策ごとの評価結果については、

総務省ホームページ（http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/hyouka/seisaku_n/portal/index.htm

1) を参照されたい。

また、政策評価の結果の政策への反映状況は、以下の一覧のとおりである。

1 事前評価

表4-4-(1) 規制を対象として事前評価した政策

No.	政策の名称	政策評価の結果の政策への反映状況
1	自転車の制動装置に係る検査、応急措置命令等	評価の結果を踏まえ、当該規制の新設を内容の一部とする「道路交通法の一部を改正する法律案」を第183回通常国会へ提出した。
2	自転車の運転による交通の危険を防止するための講習の受講命令	評価の結果を踏まえ、当該規制の新設を内容の一部とする「道路交通法の一部を改正する法律案」を第183回通常国会へ提出した。
3	病気の症状に関する質問票への虚偽記載等の禁止	評価の結果を踏まえ、当該規制の新設を内容の一部とする「道路交通法の一部を改正する法律案」を第183回通常国会へ提出した。
4	取消処分者講習の受講対象の拡大	評価の結果を踏まえ、当該規制の新設を内容の一部とする「道路交通法の一部を改正する法律案」を第183回通常国会へ提出した。
5	一定の病気を理由に免許を取り消された場合における免許再取得時の試験の一部免除	評価の結果を踏まえ、当該規制の新設を内容の一部とする「道路交通法の一部を改正する法律案」を第183回通常国会へ提出した。
6	一定の病気等に該当する疑いがある者に対する免許の効力の暫定的停止	評価の結果を踏まえ、当該規制の新設を内容の一部とする「道路交通法の一部を改正する法律案」を第183回通常国会へ提出した。

2 事後評価

表4-4-(2) 実績評価方式により事後評価した政策

No.	政策の名称	政策評価の結果の政策への反映状況
1	犯罪予防対策の推進による安全・安心なまちづくり	<p>【引き続き推進】</p> <p>○ 犯罪予防対策の推進による安全・安心なまちづくりのための経費を予算要求し、政府予算案に計上された。</p>

		<ul style="list-style-type: none"> ・ ブロック別防犯ボランティアフォーラム開催 平成25年度概算要求：6百万円 (25年度政府予算案：6百万円 [24年度予算：7百万円]) ・ 新たな安全・安心まちづくりに関する調査研究 平成25年度概算要求：10百万円 (25年度政府予算案：10百万円 [新規]) ・ 子ども女性安全対策班の資料収集活動用資機材の整備 平成25年度概算要求：1百万円 (25年度政府予算案：1百万円 [24年度予算：1百万円]) <p>○ 平成25年度において、ストーカー・DV事案等への対策の強化のための警察庁職員を増員要求した。</p> <p>○ 平成25年度において、暴力団から市民を保護するための対策等に係る機動警察通信活動の強化のための警察庁職員を増員要求した。</p> <p>○ 平成25年度地方財政計画において、街頭防犯カメラ整備に必要な経費等が容認された。</p>
2	地域警察官による街頭活動及び初動警察活動の強化	<p>【引き続き推進】</p> <p>○ 地域警察官による街頭活動及び初動警察活動の強化に必要な経費を予算要求し、政府予算案に計上された。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域警察官の安全確保・執行力強化のための各種資機材の整備 平成25年度概算要求：541百万円 (25年度政府予算案：541百万円 [24年度予算：595百万円]) ・ 交番・駐在所用住宅地図の整備 平成25年度概算要求：15百万円 (25年度政府予算案：15百万円 [24年度予算：16百万円]) ・ 無線警ら車に搭載する車載用映像記録システムの整備 平成25年度概算要求：29百万円 (25年度政府予算案：29百万円 [24年度予算：34百万円])
3	少年非行の防止	<p>【引き続き推進】</p> <p>○ 少年非行の防止を推進するための経費を予算要求し、政府予算案に計上された。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 少年非行防止資料等の作成 平成25年度概算要求：4百万円 (25年度政府予算案：4百万円 [24年度予算：4百万円]) ・ 非行少年を生まない社会づくりの推進 平成25年度概算要求：100百万円 (25年度政府予算案：73百万円 [24年度予算：53百万円]) <p>○ 平成25年度において、学校におけるいじめ問題に係る対応を強化するための警察庁職員を増員要求した。</p> <p>○ 都道府県警察に対し、非行集団等の取締り、街頭補導活動の強化、少年の特性や少年審判の特質を踏まえた少年事件捜査・調査を行うよう指導した。また、問題を抱えた個々の少年に対して警察から積極的に手を差し伸べる立ち直り支援活動による少年の居場所づくりなど、非行少年を生まない社会づくりに向けた取組を強化している。加えて、スクールサポーターの活用等を通じた学校との更なる連携強化等、学校におけるいじめ問題への的確な対応に向けた取組を強化している。</p> <p>○ 平成25年度地方財政計画において、スクールサポーターの導入に要する経費が容認された。</p>

4	犯罪等からの少年の保護	<p>【引き続き推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 犯罪等からの少年の保護を推進するための経費を予算要求し、政府予算案に計上された。 <ul style="list-style-type: none"> ・ C S E C 東南アジア国外犯情報交換会議 平成25年度概算要求：4百万円 (25年度政府予算案：4百万円〔24年度予算：4百万円〕) ・ 児童ポルノ対策の推進 平成25年度概算要求：38百万円 (25年度政府予算案：38百万円〔24年度予算：41百万円〕) ・ 被害少年サポーター謝金等 平成25年度概算要求：104百万円 (25年度政府予算案：104百万円〔24年度予算：108百万円〕) ○ 平成25年度において、児童虐待事案に係る児童の安全確認及び安全確保を強化するための警察庁職員を増員要求した。 ○ 児童ポルノ事犯や児童の精神的未熟さにつけ込んで性的業務に従事させるなどの悪質性の高い福祉犯の取締りを強化するとともに、悪質な福祉犯に繋がりがかねない、少年の性を売り物とする新たな形態の営業の実態把握や、悪質な営業への厳正な取締り等、少年を取り巻く有害環境の浄化に向けた取組の強化を図っている。また、被害少年に対して少年サポートセンターが中心となり、少年補導職員等による継続的なカウンセリングを行うなどの支援を実施している。 ○ 犯罪対策閣僚会議で決定された「児童ポルノ排除総合対策」及び警察庁が策定した「児童ポルノの根絶に向けた重点プログラム」に基づき、児童ポルノの根絶に向けた総合的な対策を推進している。
5	良好な生活環境の保持	<p>【引き続き推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 良好な生活環境の保持のための経費を予算要求し、政府予算案に計上された。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 人身取引事犯に係るコンタクトポイント連絡会議の開催 平成25年度概算要求：2百万円 (25年度政府予算案：2百万円〔24年度予算：2百万円〕) ・ 人身取引被害者用のリーフレットの作成 平成25年度概算要求：1百万円 (25年度政府予算案：1百万円〔24年度予算：1百万円〕) ・ 保安警察関係執務資料の作成 平成25年度概算要求：2百万円 (25年度政府予算案：2百万円〔24年度予算：2百万円〕)
6	経済犯罪等の取締りの推進による良好な経済活動等の確保	<p>【引き続き推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 経済犯罪等の取締りの推進による良好な経済活動等の確保のための経費を予算要求し、政府予算案に計上された。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 生活経済事犯関係執務資料 平成25年度概算要求：1百万円 (25年度政府予算案：1百万円〔24年度予算：1百万円〕)
7	環境事犯の取締りの推進による環境破壊等の防止	<p>【引き続き推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 環境事犯の取締りの推進による環境破壊等の防止のための経費を予算要求し、政府予算案に計上された。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 環境犯罪対策（重機借上費） 平成25年度概算要求：9百万円

		<p>(25年度政府予算案：9百万円 [24年度予算：9百万円])</p> <ul style="list-style-type: none"> 生活経済事犯関係執務資料 (No. 6と同じ) <p>平成25年度概算要求：1百万円</p> <p>(25年度政府予算案：1百万円 [24年度予算：1百万円])</p> <p>○ 平成25年度において、災害廃棄物の不法投棄事犯に対する取締り等を強化するための警察庁職員を増員要求した。</p>
8	重要犯罪に係る捜査の強化	<p>【引き続き推進】</p> <p>○ 重要犯罪に係る捜査の強化を図るために必要な経費を予算要求し、政府予算案に計上された。</p> <ul style="list-style-type: none"> 警察における死因究明に関する取組の推進に要する経費 平成25年度概算要求：2,155百万円 (25年度政府予算案：2,155百万円 [24年度予算：1,903百万円]) 情報分析支援システム (C I S - C A T S) の運用に要する経費 平成25年度概算要求：1,349百万円 (25年度政府予算案：1,349百万円 [24年度予算1,862百万円]) 自動車ナンバー自動読取システムの更新・拡充 平成25年度概算要求：690百万円 (25年度政府予算案：59百万円 [24年度当初予算：1,427百万円、24年度補正予算 (第1号)：1,532百万円]) DNA型鑑定の推進に要する経費 平成25年度概算要求：21百万円 (25年度政府予算案：21百万円 [24年度補正予算 (第1号)：944百万円]) <p>○ 平成25年度において、検視体制強化のため、地方警察官を増員要求した。</p> <p>○ 平成25年度において、新たな死因究明制度に対する的確な対応のための体制強化のため、警察庁職員を増員要求した。</p> <p>○ 平成25年度において、「新しい映像解析鑑定法に関する研究」のため、警察庁職員を増員要求した。</p>
9	重要窃盗犯に係る捜査の強化	<p>【引き続き推進】</p> <p>○ 重要窃盗犯に係る捜査の強化を図るために必要な経費を予算要求し、政府予算案に計上された。</p> <ul style="list-style-type: none"> 情報分析支援システム (C I S - C A T S) の運用に要する経費 (No. 8と同じ) 平成25年度概算要求：1,349百万円 (25年度政府予算案：1,349百万円 [24年度予算1,862百万円]) 自動車ナンバー自動読取システムの更新・拡充 (No. 8と同じ) 平成25年度概算要求：690百万円 (25年度政府予算案：59百万円 [24年度当初予算：1,427百万円、24年度補正予算 (第1号)：1,532百万円]) DNA型鑑定の推進に要する経費 (No. 8と同じ) 平成25年度概算要求：21百万円 (25年度政府予算案：21百万円 [24年度補正予算 (第1号)：944百万円])
10	政治・行政・経済の構造的不正の追及の強化	<p>【引き続き推進】</p> <p>○ 政治・行政・経済の構造的不正の追及を強化していくために必要な経費を予算要求し、政府予算案に計上された。</p>

		<ul style="list-style-type: none"> ・ 経済をめぐる不正事案に対する捜査力の強化に要する経費 平成25年度概算要求：8百万円 (25年度政府予算案：8百万円) ・ 第23回参議院議員通常選挙違反取締りに必要な経費 平成25年度概算要求：128百万円 (25年度政府予算案：128百万円) ・ 捜査員の研修に係る経費 平成25年度概算要求：26百万円 (25年度政府予算案：26百万円 [24年度予算：26百万円]) <p>○ 平成25年度において、外国公務員贈賄系の期限見直しの解除（恒久定員化）を要求した。</p> <p>○ 平成25年度において、インターネットを利用した選挙違反事件捜査強化のため、警察庁職員を増員要求した。</p>
11	振り込め詐欺の捜査活動及び予防活動の強化	<p>【引き続き推進】</p> <p>○ 振り込め詐欺の捜査活動及び予防活動の強化を図るために必要な経費を予算要求し、政府予算案に計上された。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 特殊詐欺事件に係る効率的捜査の更なる推進に要する経費 平成25年度概算要求：7百万円 (25年度政府予算案：7百万円 [24年度予算：7百万円]) ・ 諸対策の推進に係る経費 平成25年度概算要求：25百万円 (25年度政府予算案：25百万円 [24年度予算：55百万円]) ・ 捜査員の研修に係る経費 平成25年度概算要求：1百万円 (25年度政府予算案：1百万円 [24年度予算：1百万円]) ・ 高齢者犯罪被害防止に要する経費 平成25年度概算要求：33百万円 (25年度政府予算案：33百万円 [新規])
12	科学技術を活用した捜査の更なる推進	<p>【引き続き推進】</p> <p>○ 科学技術を活用した捜査の更なる推進を図るために必要な経費を予算要求し、政府予算案に計上された。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 第一線警察における科学捜査力の強化に要する経費 平成25年度概算要求：1,763百万円 (25年度政府予算案：1,187百万円 [24年度当初予算：406百万円、24年度補正予算（第1号）：4,100百万円]) ・ DNA型鑑定の推進に要する経費（No.8と同じ） 平成25年度概算要求：21百万円 (25年度政府予算案：21百万円 [24年度補正予算（第1号）：944百万円]) ・ デジタルフォレンジック用資機材の増強等 平成25年度概算要求：672百万円 (25年度政府予算案：47百万円 [24年度当初予算：32百万円、24年度補正予算（第1号）：629百万円]) ・ 不正プログラム解析センター用資機材の整備 平成24年度補正予算（第1号）：13百万円 <p>○ 平成25年度において、刑事訴訟法改正（クラウドサービス等に保存されるデータの遠隔差押え）等に伴う指導体制の強化のための職員を</p>

		<p>増員要求した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 平成25年度において、新種のコンピュータ・ウィルス利用犯罪に対応する解析体制の強化のための警察庁職員を増員要求した。 ○ 平成25年度において、スマートフォンの解析手法に関する研究体制の強化のための警察庁職員を増員要求した。 ○ 平成25年度において、警察大学校附属警察情報通信学校における解析技術の教養体制の強化のための警察庁職員を増員要求した。 ○ 平成25年度において、「新しい映像解析鑑定法に関する研究」のため、警察庁職員を増員要求した。
13	被疑者取調べの適正化の更なる推進	<p>【引き続き推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 全ての都道府県警察等に対する実地点検を行い、被疑者取調べ監督制度の運用に関する業務指導を実施するとともに、全国会議の場において、都道府県警察等の警察本部長を始めとする幹部職員に対し、同制度の適正な運用、適正な取調べの確保等について指示した。 ○ 全ての管区警察学校において、指導的立場にある捜査幹部等を対象とした取調べ専科を実施し、更に全ての都道府県警察学校において、管区警察学校での研修結果を踏まえた、捜査員に対する研修を実施した。 ○ 取調べにおいて、真実の供述を適正かつ効果的に得るための技術の在り方やその伝承方法について、時代に対応した改善を図るため、平成24年12月に心理学の知見を取り入れた教本「取調べ（基礎編）」を作成した。 ○ 捜査手法、取調べの高度化の推進のために必要な経費を予算要求し、政府予算案に計上された。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 被疑者取調べの録音・録画装置の整備 平成25年度概算要求：201百万円 (25年度政府予算案：201百万円) ・ 取調べ技能の向上に要する経費 平成25年度概算要求：5百万円 (25年度政府予算案：5百万円[24年度予算：4百万円]) ・ 取調べ技能の高度化の推進方策の検討に要する経費 平成25年度概算要求：3百万円 (25年度政府予算案：3百万円 [24年度予算：7百万円]) ○ 平成25年度において、科学的知見に基づく研修・訓練を恒常的に実施することのできる組織として、警察大学校に「取調べ技術総合研究・研修センター」（仮称）の新設を要求した。 ○ 平成25年度において、録音録画の実施による取調べの高度化への的確な対応のため、警察庁職員を増員要求した。
14	暴力団の存立基盤の弱体化	<p>【引き続き推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 暴力団犯罪の取締りや暴力団排除活動を推進するために必要な経費を予算要求し、政府予算案に計上された。 平成25年度概算要求：346百万円 (25年度政府予算案：191百万円[24年度当初予算：137百万円、24年度補正予算（第1号）：1,413百万円の内数]) ○ 平成25年度において、暴力団犯罪捜査や暴力団排除等の暴力団対策を強化するための地方警察官を増員要求した。 ○ 平成25年度において、改正暴力団対策法を効果的に運用するための

		<p>警察庁職員を増員要求した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 平成25年度において、保護対策等に係る機動警察通信活動の強化のための警察庁職員を増員要求した。 ○ 平成25年度において、組織犯罪対策部門における情報収集活動の強化のための警察庁職員を増員要求した。 ○ 平成25年度において、安心な社会を創るための匿名通報事業の実施のための警察庁職員を増員要求した。
15	取締りの強化による薬物密輸・密売組織の弱体化	<p>【引き続き推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 薬物事犯捜査の高度化のために必要な経費を予算要求し、政府予算案に計上された。 平成25年度概算要求：490百万円の内数 (25年度政府予算案：490百万円の内数 [24年度予算：423百万円の内数]) ○ 平成25年度において、組織犯罪対策部門における情報収集強化のための警察庁職員を増員要求した。(No. 14と同じ) ○ 平成25年度において、安心な社会を創るための匿名通報事業の実施のための警察庁職員を増員要求した。(No. 14と同じ)
16	銃器犯罪の取締りの強化による暴力団等犯罪組織の弱体化	<p>【引き続き推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 銃器犯罪の取締り体制を強化するための基盤整備に必要な経費を予算要求し、政府予算案に計上された。(No. 15と同じ) 平成25年度概算要求：490百万円の内数 (25年度政府予算案：490百万円の内数 [24年度予算：423百万円の内数]) ○ 平成25年度において、組織犯罪対策部門における情報収集強化のための警察庁職員を増員要求した。(No. 14と同じ) ○ 平成25年度において、安心な社会を創るための匿名通報事業の実施のための警察庁職員を増員要求した。(No. 14と同じ)
17	来日外国人犯罪対策の強化	<p>【引き続き推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 国際犯罪組織の実態解明や外国治安機関との連携強化に必要な経費を予算要求し、政府予算案に計上された。 平成25年度概算要求：1,446百万円 (25年度政府予算案：1,411百万円 [24年度予算：1,522百万円]) ○ 平成25年度において、ヤード対策による国際犯罪捜査の推進強化のための警察庁職員を増員要求した。 ○ 平成25年度において、組織犯罪対策部門における情報収集活動の強化のための警察庁職員を増員要求した。(No. 14と同じ) ○ 平成25年度において、安心な社会を創るための匿名通報事業の実施のための警察庁職員を増員要求した。(No. 14と同じ)
18	犯罪収益対策の推進	<p>【引き続き推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 犯罪収益対策の強化に必要な経費を予算要求し、政府予算案に計上された。 平成25年度概算要求：113百万円 (25年度政府予算案：93百万円 [24年度予算：192百万円]) ○ 平成25年度において、特定事業者の適正な措置を確保する検査体制強化のための警察庁職員を増員要求した。 ○ 平成25年度において、組織犯罪対策部門における情報収集活動の強化のための警察庁職員を増員要求した。(No. 14と同じ)

19	歩行者・自転車利用者の安全確保	<p>【引き続き推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 歩行者・自転車利用者の交通ルール遵守等に係る対策を推進することにより、歩行者・自転車利用者の安全確保を図るために必要な経費を予算要求し、政府予算案に計上された。 平成25年度概算要求：91百万円 (25年度政府予算案：105百万円 [24年度予算：4百万円]) ○ 平成25年度において、通学路等における安全対策推進のための警察庁職員を増員要求した。
20	高齢運転者による交通事故の防止	<p>【引き続き推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 都道府県警察に対して、高齢運転者標識の使用を促進させる広報啓発活動の効果的な実施を指示した。 ○ 「講習予備検査等の検証改善及び高齢運転者の安全運転継続のための実験の実施に関する調査研究」の結果を踏まえ、講習予備検査の検査精度の向上等の改善を行い、全国会議を開催して、その周知徹底を図った。 ○ 都道府県警察に対して、講習予備検査の適正な実施、高齢者講習の長期受講待ちの改善等について継続的な指導を行い、安全運転継続の支援を図った。
21	飲酒運転対策を始めとする悪質・危険運転者対策の推進による交通秩序の確立	<p>【引き続き推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 飲酒運転を始めとする悪質・危険運転者対策を推進するため、悪質・危険運転の取締りに必要な経費を予算要求し、政府予算案に計上された。 平成25年度概算要求：360百万円 (25年度政府予算案：360百万円 [24年度当初予算：322百万円、24年度補正予算(第1号)：102百万円])
22	被害軽減対策の推進による交通事故死者数の減少	<p>【引き続き推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 都道府県警察に対して、地方公共団体や関係機関・団体と連携し、衝撃実験等の映像等を活用したシートベルト着用及びチャイルドシートの正しい使用の被害軽減効果の理解を促進させる交通安全教育・広報啓発活動の効果的な実施を指示した。
23	道路交通環境の整備	<p>【引き続き推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 道路交通環境の整備を推進するため、特定道路交通安全施設等整備事業に必要な経費を予算要求し、政府予算案に計上された。 平成25年度概算要求：16,531百万円 (25年度政府予算案：18,493百万円 [24年度当初予算：14,913百万円、24年度補正予算(第1号)：4,412百万円]) ○ 平成25年度において、通学路等における安全対策推進のための警察庁職員を増員要求した。
24	重大テロ事案等の予防鎮圧	<p>【引き続き推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 重大テロ事案等の予防鎮圧を推進するための経費を予算要求し、政府予算案に計上された。 ・重大テロ等対策用資機材の整備に要する経費 平成25年度概算要求：2,423百万円 (25年度政府予算案：2,302百万円 [24年度当初予算：1,262百万円、24年度補正予算(第1号)：1,960百万円])
25	大規模自然災害等の重大事案への的確な対処	<p>【引き続き推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 東日本大震災を始めとする大規模自然災害等の重大事案に的確に対

		<p>処するための経費を予算要求し、政府予算案に計上された。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大規模自然災害対策用資機材の整備に要する経費 平成25年度概算要求：936百万円 (25年度政府予算案：79百万円 [24年度補正予算 (第1号)：1,661百万円]) <p>○平成25年度において、大規模災害時において提供・利用する交通情報の高度化のための警察庁職員を増員要求した。</p> <p>○平成25年度において、大規模災害時における警察通信の確保に必要となる対策推進のための警察庁職員を増員要求した。</p>
26	警備犯罪取締りの的確な実施	<p>【引き続き推進】</p> <p>○警備犯罪取締りを的確に推進するための経費を予算要求し、政府予算案に計上された。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・集会・デモ等における違法事案発生時の探証活動に要する経費 平成25年度概算要求：1百万円 (25年度政府予算案：1百万円 [24年度当初予算：1百万円、24年度補正予算 (第1号)：3百万円]) ・特殊組織犯罪対策用捜査支援機材の減耗更新に係る経費 平成25年度概算要求：12百万円 (25年度政府予算案：12百万円 [新規]) ・不法滞在助長犯罪対策資機材に係る経費 平成25年度概算要求：42百万円 (25年度政府予算案：42百万円 [24年度予算：68百万円]) <p>○平成25年度において、情報収集・取締り強化のための警察庁職員を増員要求した。</p>
27	国内外における情報収集・分析機能の強化による対日有害活動・国際テロ等の未然防止及びこれらの事案への的確な対処	<p>【引き続き推進】</p> <p>○国内外における情報収集・分析機能の強化により諜報活動・国際テロ等を未然に防止し、また、これらの事案に的確に対処するための経費を予算要求し、政府予算案に計上された。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外国治安情報機関等との情報交換等のための各種会議の開催 平成25年度概算要求：15百万円 (25年度政府予算案：15百万円 [24年度予算：15百万円]) <p>○平成25年度において、サイバー攻撃対策を強化するため、地方警察官を増員要求した。</p> <p>○平成25年度において、サイバー攻撃対策に係る官民連携、人材育成及び分析機能の強化のための警察庁職員を増員要求した。</p> <p>○平成25年度において、国内外における情報収集・分析機能強化のための警察庁職員を増員要求した。</p> <p>○平成25年度において、サイバー攻撃対策における総合調整機能等の強化のための機構(サイバー攻撃対策官)の新設を要求した。</p>
28	犯罪被害者等に対する経済的支援・精神的支援等総合的な支援の充実	<p>【引き続き推進】</p> <p>○犯罪被害者等に対する経済的支援・精神的支援等総合的な支援の充実を図るために必要な経費を予算要求し、政府予算案に計上された。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・犯罪被害者等給付金 平成25年度概算要求：1,736百万円 (25年度政府予算案：1,736百万円 [24年度予算：1,618百万円]) ・身体犯被害者に対する診断書料、初診料等の支給 平成25年度概算要求：40百万円

<p>29</p> <p>情報セキュリティの確保とネットワーク利用犯罪等サイバー犯罪の抑止</p>		<p>(25年度政府予算案：40百万円 [24年度予算：38百万円])</p> <p>【引き続き推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ サイバー犯罪の取締り及び抑止のための活動を強化するとともに、電子機器等を解析する能力の強化、国内外関係機関・民間企業との連携等デジタルフォレンジックに係る取組の強化により効果的かつ効率的な技術支援を行っていくほか、サイバー攻撃対策の底上げ及びサイバー攻撃に迅速・的確に対応するための体制の強化に向けた取組を進めるなどサイバー空間の安全確保に向け、サイバー犯罪の取締り及びサイバー攻撃対策を総合的に推進することとした。 ○ サイバー犯罪の取締り及びサイバー攻撃対策を推進するために必要な経費を予算要求し、政府予算案に計上された。 <ul style="list-style-type: none"> ・ ホットライン業務の外部委託 平成25年度概算要求：137百万円 (25年度政府予算案：137百万円 [24年度予算：139百万円]) ・ サイバーテロ対策用資機材の増強等 平成25年度概算要求：609百万円 (25年度政府予算案：609百万円 [24年度予算：6百万円]) ・ デジタルフォレンジック用資機材の増強等 (No. 12と同じ) 平成25年度概算要求：672百万円 (25年度政府予算案：47百万円 [24年度当初予算：32百万円、24年度補正予算(第1号)：629百万円]) ・ 不正プログラム解析センター用資機材の整備 (No. 12と同じ) 平成24年度補正予算(第1号)：13百万円 ○ 平成25年度において、国際連携の推進によりサイバー犯罪の取締りを強化するための警察庁職員を増員要求した。 ○ 平成25年度において、不正アクセス行為等の取締りを強化するための警察庁職員を増員要求した。 ○ 平成25年度において、サイバー犯罪の取締り強化のための地方警察官を増員要求した。 ○ サイバー犯罪対策等の推進に向けた国際約束締結等の交渉体制の強化のための警察庁職員を増員要求した。 ○ 平成25年度において、サイバー攻撃対策に係る官民連携、人材育成及び分析機能の強化のための警察庁職員を増員要求した。(No. 27と同じ) ○ 平成25年度において、サイバー攻撃対策を強化するため、地方警察官を増員要求した。(No. 27と同じ) ○ 平成25年度において、サイバー攻撃対策における総合調整機能等の強化のための機構(サイバー攻撃対策官)の新設を要求した。(No. 27と同じ) ○ 平成25年度において、刑事訴訟法改正(クラウドサービス等に保存されるデータの遠隔差押え)等に伴う指導體制の強化のための警察庁職員を増員要求した。(No. 12と同じ) ○ 平成25年度において、サイバーインテリジェンス対策技術支援体制強化のための警察庁職員を増員要求した。 ○ 平成25年度において、新種のコンピュータ・ウイルス利用犯罪に対応する解析体制の強化のための警察庁職員を増員要求した。(No. 12と同じ)
---	--	---

		<ul style="list-style-type: none"> ○ 平成25年度において、スマートフォンの解析手法に関する研究体制の強化のための警察庁職員を増員要求した。(No. 12と同じ) ○ 平成25年度において、警察大学校附属警察情報通信学校における解析技術の教養体制の強化のための警察庁職員を増員要求した。(No. 12と同じ)
--	--	--

表4-4-(3) 事業評価方式により事後評価した政策（規制）

No.	政策の名称	政策評価の結果の政策への反映状況
1	3月を超えない範囲の期間の使用制限命令を命ずることができる自動車の種類への中型自動車の追加	<p>【引き続き推進】</p> <p>評価の結果を踏まえ、本規制を引き続き維持することとした。</p>
2	中型免許を受けた者に対する運転制限	<p>【引き続き推進】</p> <p>評価の結果を踏まえ、本規制を引き続き維持することとした。</p>
3	金融機関以外の特定事業者に対する顧客等の本人確認、取引記録等の保存及び疑わしい取引の届出義務規定の創設	<p>【引き続き推進】</p> <p>評価の結果を踏まえ、本規制を引き続き維持することとした。</p>
4	外国為替取引に係る通知制度の創設	<p>【引き続き推進】</p> <p>評価の結果を踏まえ、本規制を引き続き維持することとした。</p>
5	疑わしい取引の届出義務及び外国為替取引に係る通知義務についての報告徴収、立入検査及び是正命令制度の創設	<p>【引き続き推進】</p> <p>評価の結果を踏まえ、本規制を引き続き維持することとした。</p>
6	運転免許証の提示義務の拡大	<p>【引き続き推進】</p> <p>評価の結果を踏まえ、本規制を引き続き維持することとした。</p>
7	銃砲刀剣類所持等取締法における両罰規定の適用対象犯罪の拡大	<p>【引き続き推進】</p> <p>評価の結果を踏まえ、本規制を引き続き維持することとした。</p>

